



## 高病原性鳥インフルエンザが 韓国、台湾で継続発生中！

韓国では、家きんの高病原性鳥インフルエンザが昨年11月から361件発生し、3,532万羽が殺処分されています。また、台湾でも昨年1月から家きんで100件の発生が確認されています。

国内ではハクチョウなどの春の渡りが始まり、活発に活動することから、農場にウイルスが侵入するリスクが高い状況となっています。農場での発生予防のため、家畜衛生対策の点検をお願いします。

### ～ 点検のポイント ～

#### 1 野生動物の侵入防止

- ・野生動物が侵入し得る経路がないか、家きん舎を定期的に点検し、破損部位があればすぐに修理

※家きん舎が池などの野鳥生息地の近くにある場合には、より注意して確認

#### 2 消毒の徹底

- ・家きん舎ごとに、衣服や靴を交換、消毒
- ・踏込消毒槽の消毒薬はこまめに交換

#### 3 部外者の立入り制限

- ・農場への不必要な立入りの制限

隙間のないように  
にネットを張る



